

全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

謹賀新年
新春特別号

第
718
号

令和5年(2023年)年頭所感

新たな年を迎え、組合員の開催がより本格化するの
ならびに組合員農機店各
位、関係機関・団体、メー
カーの皆様には謹んでご挨拶
を申し上げます。また、
昨年中は格別なるご指導、
ご支援を賜りましたことに
心より感謝申し上げます。
さて、コロナ禍も4年目
を迎えた2023年です
が、今年は「本格的な活動
再開」と昨年同様「価格
高騰」が農機流通業界に
とつても大きなポイントに
なると思われ
ます。

活動再開に
ついては、22
年は春先こそ
新型コロナウイルス感
染者の急増に
より行動制限
が続きましたが、夏以降は
各地で3年ぶりに展示会が
開催されたことで新機種
の実演や対面営業の機会が
増え、活気が戻ってまいり
ました。今年は各種イベント
の開催がより本格化するの
ではないでしょうか。
しかし、面白い話題の一
方、物価については一昨年
来のエネルギー資源価格の
上昇に加え、ロシア・ウク
ライナ問題の長期化による
国際的な資源供給の不安定
化や円安の影響から、農業
資材や燃料の価格が高騰
し、今後の推移も見通し難
い状況となっております。
このような状況下、我が
国の農業は従来からの課題
に加え、環境問題という新
たな課題に直面しておりま
す。

従来からの課題について
は、担い手への農地集積、
農業経営の法人化、農地基
盤の整備等で着実な進捗が
見られるものの、少子高齢
化を背景とした農業従事者
の急速な減少と人材不足に
は歯止めがかからず、農業
生産支援サービスや農作業
の自動化など更なる省力化
へのニーズが高まっていま
す。この点については、ス
マート農業は各地における
導入実証が進み顕著な省力
効果が示されましたが、同
時に導入経費の削減が課題
であることも明らかとな
り、導入に当たっては稼働
面積の確保やシェアリング
などの工夫が求められま
す。

このように
様々な課題に
直面している
農業・農機流
通業界です
が、組合活動
においても、
盤の整備等で着実な進捗が
見られるものの、少子高齢
化を背景とした農業従事者
の急速な減少と人材不足に
は歯止めがかからず、農業
生産支援サービスや農作業
の自動化など更なる省力化
へのニーズが高まっていま
す。この点については、ス
マート農業は各地における
導入実証が進み顕著な省力
効果が示されましたが、同
時に導入経費の削減が課題
であることも明らかとな
り、導入に当たっては稼働
面積の確保やシェアリング
などの工夫が求められま
す。

「組合員相互のリアルな交流を大切に」



全国農業機械商業協同組合連合会
会長 西山 忠彦

新たな課題である環境問
題については、SDGs
(持続的開発目標)と環境
保全を重視する動きが世界
的に加速しており、農業分
野も対応を迫られていま
す。こうした流れに対し、
農林水産省では「みどりの
食料システム戦略」を策定
し、生産力強化と持続可能
な農業の両立実現に向け
「みどり投資促進税制」を
新設しました。これによ
り、環境負荷軽減に資する
設備投資には税制上および
融資において特例措置が適
用されることとなり、環境
負荷軽減に取り組みやす
くなりました。但し、環境負
荷軽減の促進には、特例措
置以上に物価高騰対策と農
作物の適正な価格設定が重
要となりますが、対策が行
き届いていないのが現状で
す。

このように
様々な課題に
直面している
農業・農機流
通業界です
が、組合活動
においても、
盤の整備等で着実な進捗が
見られるものの、少子高齢
化を背景とした農業従事者
の急速な減少と人材不足に
は歯止めがかからず、農業
生産支援サービスや農作業
の自動化など更なる省力化
へのニーズが高まっていま
す。この点については、ス
マート農業は各地における
導入実証が進み顕著な省力
効果が示されましたが、同
時に導入経費の削減が課題
であることも明らかとな
り、導入に当たっては稼働
面積の確保やシェアリング
などの工夫が求められま
す。

農業経営のヒントが見つかる クボタ新春オンラインイベント

For Earth, For Life
Kubota



GROUNDDBREAKERS NEW YEAR 2023

2023.01.19(木)10:00-15:00

参加申し込みはQRコード、
もしくは「クボタオンラインイベント」で検索!



参加費無料

【主催】株式会社クボタ

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

メーカー4社からのご挨拶

株式会社クボタ

執行役員 農機国内営業本部長

飯塚 智浩



でした。

農業環境は燃料費・農業資材の高騰が生産

スマート農業を通じて持続可能な地域農業の振興に貢献

2023年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が長期化するなか、ウクライナ情勢等での食料・エネルギー価格の上昇と

インフレ懸念や急激な円安の進行等社会情勢が大きく変化した一年

ヤンマーアグリ株式会社

代表取締役社長

増田 長盛



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年、私たちが新しい生活様式の浸透と医療の発展等もあり、行動

持続可能な社会の実現に向けて

も変化が生まれ始めた年となりました。

働き方改革という言

葉が生まれ、コロナ禍を乗り越え、デジタル技術の革新

発売以来、農作業の高精度・省力化を実現する

の皆様へPRを図つてまいります。

や連携機種の拡大を図ると共に、KSSAS機

がる情報を提供いたします。

私共クボタグループは、『スマート・グリーン・イノベーション』をテーマにスマート農業を通じて持続可能な地域農業の振興へ

拡大を進め、稲作一貫体系での主要3機種自動運転をアグリロボシリーズで実現しまし

の特別プランで多くの会員の皆様にKSSASの特長である『営農の

時代でのリアル・デジタルの融合をさらに進めお客様との接点強化を図つてまいります。

力とデジタルを活用した提案でお客様に新しい価値を提供してまいります。

た。アグリロボは人手不足の解消・生産性向上で農家の皆様から高い評価を頂いており、

移動支援を体感頂くことができました。2023年は新KSSASの運用をスタートし新機

能による利便性の向上の皆様の課題解決に繋

クボタでは2016年9月に業界初の直進アシスト機能搭載(以下GS仕様) 田植機を

WEBC体感試乗・全国各地でのGS仕様やアグリロボ市場体感フェアを通じて多くの農家

とができました。2023年は新KSSASの運用をスタートし新機

を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

各地での展示会が徐々に再開され、従来型の展示会とデジタルを活用した新たな様式の両方によってお客様と接する機会を創出する

等、リアルとオンライン

の食料システム法」が施行され、当社に於いては昨年、直進アシスト機能を搭載したYT3Rトラクタや収穫作業の自動化を実現する

YH6115コンバインの企業活動を柱として

ません。変革はいつも環境の変化と共に技術革新が伴っていると考えております。

農業の現場に於いても、高齢化・人手不足に加え、水田からの転

タル化の急速な進展等、グローバルな経営環境が変化中、持続可能な社会の実現を

と目指し、グリーンハウスの自動化を実現する

業スタイルが定着しつつあります。この様な変化が生まれた背景には生活様式の変化と共にデジタル技術の革新

等環境の変化に直面しております。この様な変化に対応すべく、農

業の自動化を実現する

の企業活動を柱として

作や歴史的な円安、不安定な社会情勢を背景とした農業資材の高騰

入して参りました。

たグループの中期戦略を昨年策定しました。

勢の下に於いても、生命の根幹を担う食料生産の基盤構築を提供する

ンを融合した新しい営業スタイルが定着しつつあります。この様な変化が生まれた背景には生活様式の変化と共にデジタル技術の革新

等環境の変化に直面しております。この様な変化に対応すべく、農

業の自動化を実現する

の企業活動を柱として

北海道農機商業協同組合 理事長 橋 栄治

青森県農業機械商工協同組合 理事長 佐藤直弥

岩手県農業機械商業協同組合 理事長 田中和彦

宮城県農機具商業協同組合 理事長 五十嵐善正

秋田県農業機械商業協同組合 理事長 白石光弘

山形県農業機械商業協同組合 理事長 齋藤源一

福島県農業機械商業協同組合 理事長 渡部芳崇

茨城県農機具商業協同組合 理事長 川又忠志

栃木県農業機械商業協同組合 理事長 小池清久

群馬県農業機械商業協同組合 理事長 木村英男

埼玉県農業機械商業協同組合 理事長 瀬山文孝

千葉県農業機械商業協同組合 理事長 土子恵一

神奈川県農業機械商業協同組合 理事長 林高司

長野県農業機械商業協同組合 理事長 渡邊英世

あけましておめでとうございます

井関農機株式会社
取締役社長
富安 司郎



あることに加え、農政が掲げる「みどりの食料システム戦略」が今後の方向性を明確に示しています。そうした中において、農業業界にはありますが回復しつつあります。感染拡大防止にご尽力されている皆さまには、改めて御礼申し上げます。さて日本農業は今、農地集約に伴う大規模化、先端技術活用、畑作・野菜作への作付転換など大きな変革期に

の自動操舵シリーズがトラクタも含め素晴らしいものとなります。今後農業生産者の皆さまの生産性向上を実現する様々なスマート農機や、ニーズにお応えする商品をご提供してまいります。また、農業を問わず雑草の抑制ができる環境に優しい「アイガモロボ」を開発する有機米デザイン社さまと当社は、資本業務提携を行いました。今年もさらに『変革』にまい進！

今年もさらなる『変革』にまい進

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。本年も真摯にお客様と向き合い、やるべきことを着実に積み重ねることで、企業価値の最大化に取り組んでまいります。変わらぬご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、2022年を振り返りますと、一昨

防止にご尽力されている皆さまには、改めて御礼申し上げます。さて日本農業は今、農地集約に伴う大規模化、先端技術活用、畑作・野菜作への作付転換など大きな変革期に

三菱マヒンドラ農機株式会社
CEO取締役社長
齋藤 徹



人にも環境にもやさしい農業を実現

年にも引き続き、外部環境の変化が大きい1年となりました。エネルギー価格高騰、部材調達難、為替の急激な変

状況となっており、グループ一丸となつて立ち向かっているところ

外部環境の変化に伴って働き方やライフスタイル、消費行動も大きく変わる中、弊社でも一昨年から、目指す企業像を「グレートス

低燃費と高速作業を可能にする弊社のディスプレイやディープチ

人にも環境にもやさしい農業を実現

化など、皆様の生活に少なからず影響が及んでいることと拝察します。弊社におきましても北米事業で

「モール」と標榜し、変化を好機とすべく、デジタルシフト、デジタル

境を重視する動きが国内外で加速する中、弊社の独自技術である

また、海外事業につきましても、主要な輸

資材調達難による販売機会損失やインフレによる資材高騰、米価下落による市場の冷え込みなどは看過できない

事業を繁栄させるためには、絶えず会社を

現場での作業項目を細かく区切って改善

た製品戦略に取組み、



あけましておめでとうございます



山梨県農業機械商業協同組合
理事長 **内川和彦**
副理事長 **樋田昌俊**
〒400-0035 甲府市飯田二丁目二番一号
FAX 〇五五(232)八六三
FAX 〇五五(232)八六三

静岡県農業機械商業協同組合
理事長 **西野浩市**
副理事長 **瀧 武志**
〒422-8077 静岡市駿河区大和二丁目八番四号
FAX 〇五四(281)五七五
FAX 〇五四(260)七二五

新潟県農業機械商業協同組合
理事長 **三林 進**
〒950-0050 新潟市中央区鳥屋野南三丁目二番四号
FAX 〇二五(283)七二九
FAX 〇二五(283)七二九

富山県農業機械商業協同組合
理事長 **上田公一**
〒930-0016 富山市向新庄町六丁目八番三三三号
FAX 〇七六(451)三五八
FAX 〇七六(451)三五八

石川県農業機械商業協同組合
理事長 **杭田節夫**
〒921-8061 金沢市森戸二丁目二番一
FAX 〇七六(204)六三六
FAX 〇七六(204)六三六

福井県農業機械商業協同組合
代表理事 **中嶋雄三**
〒910-0347 福井市丸岡町熊堂第三ノ七
FAX 〇七七(776)二六五
FAX 〇七七(776)二六五

岐阜県農業機械商業協同組合
理事長 **矢島保彦**
〒502-0846 岐阜市津島町四丁目三五番地
FAX 〇五八(231)五六一
FAX 〇五八(231)〇二五

愛知県農業機械商業協同組合
理事長 **井島聖吾**
〒456-0013 名古屋市中熱田区外土居町一番十五号
FAX 〇五二(682)〇九三
FAX 〇五二(682)〇九三

三重県農業機械商業協同組合
理事長 **松田英明**
副理事長 **杉野日出夫**
副理事長 **中西隆喜**
〒514-0821 津市三重水四丁目九番九号
FAX 〇五九(225)二八四
FAX 〇五九(226)三二四

滋賀県農業機械商業協同組合
理事長 **桂田博行**
〒521-1311 近江八幡市安土町下豊浦五七六番地
FAX 〇七四(46)二二八
FAX 〇七四(46)二二八

京都府農業機械商業協同組合
理事長 **上林明英**
〒621-0826 京都府亀岡市篠町上西裏二ノ一
FAX 〇七七(23)四三七
FAX 〇七七(23)四三七

大阪農機具商工業協同組合
理事長 **北牧信幸**
〒540-0004 大阪市中央区玉造一丁目二番地三三番号
FAX 〇六(676)七六六
FAX 〇六(676)七六六

和歌山県農業機械協同組合
理事長 **三木富晴**
〒640-8345 和歌山市新在家八五番地一
FAX 〇七三(474)二〇九
FAX 〇七三(474)二〇九

兵庫県農業機械商業協同組合
理事長 **市川 廣**
〒679-0103 加西市別府町一八七〇番地
FAX 〇七九(47)一五三
FAX 〇七九(47)一五三

技術革新に挑み続ける 農業機械メーカー

大規模生産者向けに機能性・操縦性を向上
つながる「SAXES」シリーズ
籾摺機と光選別機はIoTでさらなる進化を遂げる

株式会社サタケ

広島県東広島市西条西本町2番30号
代表取締役社長 松本 和久

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は、世界的な電装部品不足の影響などにより、一部製品の生産遅延が発生し、お客さまにご迷惑をおかけしました。これまで以上に生産性の向上や製品の品質化を図り、お客様の信頼回復に努めてまいります。

サタケの全く新しいブランドとして誕生した「SAXES」は、大規模生産者向けとして開発し、「強さ」と「美しさ」をコンセプトに、遠赤乾燥機、5インチ籾摺機、そして光選別機をラインアップ。重厚な黒を基調としたカラーリングは、これまでの成功体験に固執せず、変化を恐れない次世代サタケの象徴でもあります。2022年2月には機能性や操作性、メンテナンス性を向上させた6インチ型籾摺機「SRZ6000X」を追加しました。Wi-Fi通信機能により光選別機「SAXES Knight」との通信が可能となり、エラー発生時に循環運転に切り替わるなど安心な作業が行えるようになりました。



今後はIoTも含め、単純なる農業機械の枠を超え、お客様に感動を与えるブランドとして進化し続けていきます。

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

高能率

先端装備

軽量

キセキ田植機さなえ史上最高の能率を達成した新型10条田植機 JAPAN PJ10。今求められるのは、能率だけでなく、長時間作業の疲労を大幅に軽減させる高い技術。JAPAN PJ10は軽量な機体にGPS直進+旋回アシストの先進装備を搭載。機体のバランスをさらに向上させ、湿田での走破性も磨きをかけています。高能率、先端装備、軽量、さなえ JAPAN PJ10 新登場。

サなえ
Japan PJ10 10条植

ISEKI 井関農機株式会社

「多数の新製品で農家を応援」

株式会社タイガーカワシマ

群馬県邑楽郡板倉町大字初谷 2876
代表取締役社長 川島 昭光

新年のお慶びを申し上げます。旧年中は皆様には格別のお引き立てを賜り厚く御礼を申し上げます。昨年はロシア軍によるウクライナ軍事侵攻により食料や燃料の供給が減少し世界的な物価高が起きました。また中国のゼロコロナ政策で工場や物流が止まり中国国内だけでなく日本の製造業にも大きな影響が有りました。農業では昨年お米の全国作況指数は100の平年並みでしたが主食用米の予想収穫量は670万2000トンと前年より30万5000トンの減少でした。

今年の新製品は4つ有ります。①苗箱洗浄機NBC-505は洗浄ブラシの植毛数を増やし、洗浄能力が毎時500枚に向上し洗浄ブラシも分割式にしてブラシ交換が簡単になりました。②種籾脱水機DSK-16はクラス最大の催芽籾20kgを5分で脱水し、毎時240kgの脱水が可能で陰干し不要ですぐに播種作業に入れます。③ネギ根切り機RC-3は100V電源不要のエアのみで動き、簡単に根切り作業ができます。④大型横型米選機MX-60Nはコンパクトな上下2段の大径選別網で玄米毎時60俵の選別能力が有り、オプションの集塵機と排塵機を付ければクリーンな選別作業が実現できます。

今年もタイガーの春製品、秋製品、野菜製品そしてアフターサー

苗箱洗浄機
楽に洗浄
苗箱洗い
洗ちゃん NBC-505
楽に洗える
ブラシ洗浄
清掃口から
簡単清掃
最大処理能力 500 枚/時
株式会社 タイガーカワシマ 〒374-0134 群馬県邑楽郡板倉町大字初谷2876
https://www.tiger-k.co.jp TEL 0276-55-3001

ビスでお客様にご満足頂けますよう努めてまいりますので、本年も宜しくお願ひ申し上げます。

農家の負担を軽減するソリューション活動の展開

松山株式会社

長野県上田市塩川 5155
取締役社長 松山 信久

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は格別なるお引き立てを頂き、誠にありがとうございました。

コロナ禍で三年目を迎えた昨年は、過去最大の感染拡大、ロシアによるウクライナ侵略、資材高騰など、これまでに経験のない環境下で事業活動を進めてまいりました。展示会等のイベントは再開されつつありますが、制約があり、通常の推進活動に戻るまでには至っておりません。今年も、様子を見ながらの開催になると思いますが、農家の皆様のお困りごとに対しては「ソリューション活動」を展開し、役立つ製品とサービスを供給できるよう取り組んで参ります。

さて、昨年弊社では、中小型ロータリーの20シリーズ、オフセットあぜぬり機のAUZ 05シリーズ、小型ウィングハローのWCZシリーズを新製品として販売させていただきました。ロータリーは、18年ぶりのモデルチェンジとなり、大型ロータリーで好評を得た黒基調のデザインを踏襲し、ロータリーのシリーズ化を図りました。あぜのAUZ 05シリーズは、2022年グッドデザイン賞を受賞させていただきました。安全性と操作性を両立させるため、煩雑さを抑える黒と注意を促す朱を使い分け、UIデザインを追求しています。

Niplo 地球の未来を自然と共に
耐久性と使いやすさを両立!
フランジタイプは新型ラセン配列採用で均平性が向上
ROTARY 20 series
CBX 18~26ps
CX 24~35ps
SX 24~60ps
AXS 40~60ps
松山株式会社
本社/長野県上田市塩川5155 TEL.0268-42-7500
https://www.niplo.co.jp

今年も、これらの新製品を中心にお客様にご満足頂けるよう努めて参りますので、旧に倍してのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます

農機カバーならケイエイチバイ！！

KHVグループは
フィルム/シート加工・カバー製作の
専門メーカーです

クロスラムの開発

- ①無公害のポリオフィン素材で焼却可能
- ②抜群の耐久性 (太陽光線・風に強い)
- ③ファスナー付で取り外しが簡単
- ④主要4メーカー全機種に使用可能

ヒートシール加工

- ①フィルム同士を熱で接着する加工方法



KHV株式会社 ケイエイチバイ

〒321-3535 栃木県芳賀郡茂木町鮎田2198 Tel (0285) 63-0043(代) Fax (0285) 63-1786

URL <https://www.khv.co.jp/>

<p>愛媛県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 冠 範之</p> <p>副理事長 米山尚志</p> <p>〒799-1503 FAX 〇八八八(55)八九〇二</p>	<p>香川県農機具商工業協同組合</p> <p>理事長 真鍋道雄</p> <p>〒760-0031 FAX 〇八七(82)八七三〇</p>	<p>徳島県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 門堀利文</p> <p>〒770-0939 FAX 〇八八(625)七二九五</p>	<p>山口県農機具商工業協同組合</p> <p>理事長 田中裕</p> <p>副理事長 阿部薫</p> <p>〒754-0002 FAX 〇八三(972)二三八三</p>	<p>広島県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 迫 眞治</p> <p>〒739-0014 FAX 〇八二(426)五八八二</p>	<p>岡山県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 山部修嗣</p> <p>副理事長 小田靖浩</p> <p>副理事長 片山林純一</p> <p>副理事長 山勝吾</p> <p>〒702-8021 FAX 〇八六(263)四七七七</p>	<p>島根県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 春日信人</p> <p>副理事長 青木昭憲</p> <p>副理事長 藤原正憲</p> <p>副理事長 出雲市渡橋町二丁目二番地</p> <p>〒693-0004 FAX 〇八五(23)二〇〇二</p>
--	---	---	---	---	--	---

<p>全国農機具商業協同組合連合会</p> <p>会長 西山忠彦</p> <p>〒101-0025 FAX 〇三(383)七七八八</p>	<p>鹿児島県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 田中俊實</p> <p>〒893-0009 FAX 〇九九(43)四九三七</p>	<p>宮崎県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 谷口豊</p> <p>〒880-0055 FAX 〇九八(77)六一三三</p>	<p>熊本県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 西山忠彦</p> <p>副理事長 吉田忍</p> <p>〒861-8031 FAX 〇九六(389)六一二二</p>	<p>佐賀県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 中原貞男</p> <p>副理事長 小柳裕弘</p> <p>〒840-0864 FAX 〇九五(23)三九二六</p>	<p>福岡県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 大橋健太郎</p> <p>〒818-0025 FAX 〇九二(926)一一九三</p>	<p>高知県農機具商業協同組合</p> <p>理事長 池澤賢二</p> <p>副理事長 小松義明</p> <p>副理事長 甲藤浩幸</p> <p>副理事長 下村忠裕</p> <p>〒781-0814 FAX 〇八八(882)九二一六</p>
---	---	---	---	---	--	--



<p>月刊AMJ 株式会社 マーケティングジャーナル</p> <p>代表取締役 木村淳</p> <p>〒537-0025 FAX 〇六(6972)五〇九四</p>	<p>農機具新聞 株式会社 新農林社</p> <p>代表取締役 岸田義典</p> <p>〒101-0054 FAX 〇三(329)三六七二</p>	<p>農経 しんぼろ</p> <p>株式会社 農経新報社</p> <p>本社 東京都文京区本郷一丁目三番二八号</p> <p>大阪支社 大阪府北区梅田一丁目一〇番四号</p> <p>〒530-0001 FAX 〇六(634)一一〇二</p>
---	---	--

<p>専務理事 田中宏樹</p> <p>副会長 冠 範之</p> <p>副会長 木村英男</p> <p>会長 西山忠彦</p> <p>〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町二丁目6番地 TEL 03-3388-6317 FAX 03-3388-6317</p>	<p>常任理事 五十嵐善正</p> <p>常任理事 橘 栄治</p> <p>理事 川又忠志</p> <p>理事 中嶋雄三</p> <p>理事 白井秀明</p> <p>理事 大橋健太郎</p> <p>監事 小林正幸</p> <p>監事 村田明彦</p>
--	---

Creating the Future
SATAKE

サタケは、食の総合プラントメーカーへ。
食で世界を変えていく。

激しい時代の変化に対応するため、サタケは120年以上の歴史で培われたノウハウに加え、「S-DX(サタケ・デジタル・トランスフォーメーション)」という、デジタルソリューションの取り組みを加速しています。

例えば、Wi-Fi機能を搭載した機器同士の通信は、安定した生産を可能にし、「米の品質保証の確立」へ繋がります。

AIやIoTを最大限に活用するサタケは、連結したシステム構築の総合プラントメーカーとして、お客様の飛躍と共に、持続可能で豊かな地球を目指します。

S-DX
Providing solutions with Satake Digital Transformation

https://satake-japan.co.jp

購買情報

鈴木油脂工業

ハイパータッピングエリート S-2961・S-2962



品番：S-2961
420ml (スプレータイプ)



品番：S-2962
1L (液体タイプ)

1. 塩素フリーの不水溶性切削油
2. ステンレス鋼及び難切削材などに使用可能
3. 環境に配慮した切削油をお探しの方に
4. スプレータイプと液体タイプの選べる2タイプ

品番	商品名・容量	希望小売価格 (1ヶ当たり・税別)	1ヶ 入数
S-2961	ハイパータッピングエリート 420ml (スプレー)	2,800円	24本 (6本×4)
S-2962	ハイパータッピングエリート 1L (液体)	7,500円	12ヶ

【形状】 硫化系不活性油

【成分】 油脂類・鉱物油・極圧添加剤・防錆剤・酸化防止剤

【種類】 切削油

【使用方法】 使用前に容器をよく振ってから使用して下さい

一イナダー

マニアスプレッダー MS-500

みどり投資税制の対象機械に
認定されました！！

『ビータ(爪)駆動エンジン』
独立エンジンで
パワフルにビーターを駆動

『電動コンベア』
速度調整機能あり
散布量調整可能



『特殊爪』
均一散布に
威力を発揮

『ステンレス製』
強くて長持ち
お手入れ簡単



1. 堆肥散布機以外でも活躍中

・融雪剤散布や目土散布にも

2. 運搬車にも搭載可

3. コントローラーで運転席から調整可

・運転席からビータ(爪)の回転調整と
電動コンベアのON/OFF可能

YouTubeで動画公開中

<https://youtu.be/Ssy9CHqxDSM>



スマートに 行こう!!!

新しい豊かさへ、ヤンマーのスマート農業。

日本の農業が抱える様々な課題を解決するためヤンマーのスマート農業は、
省力化・高能率化・高精度化を実現してきました。
新しい豊かさへ、ヤンマーはこれからもテクノロジーで寄り添い続けます。

■ヤンマーのスマート農機 ラインアップ



**YT 488A/498A
4104A/5113A**
ロボットトラクター(無人)



**YT 488A/498A
4104A/5113A**
オートトラクター(有人)



**YT 330R(J)/333R(J)/338R(J)
345R(J)/352R(J)/357R(J)**
直進アシストトラクター



YH6115
オートコンバイン



YR 5DA/6DA/7DA/8DA
直進アシスト田植機



ヤンマーHP



公式動画



オンライン展示会

ヤンマーアグリ株式会社 www.yanmar.com